

その時のために覚えておきましょう!!

- 1 支援物資は簡便なタイプの装具が供給される可能性が高いため、非常時には臨機応変なケアが求められます。
*たとえば単品系が二品系のように、日頃使用しているタイプと異なるストーマ装具が支給されるかもしれません。
- 2 ストーマ周囲皮膚を入浴や石鹸で洗うことが難しい場合、短期間であれば簡単に汚れをふき取るだけでも問題ありませんが、水のいない洗浄剤もあります。
- 3 水の確保が難しい時は灌注排便（洗腸・イリゲーション）を一時的に中止しなければならないため、日頃より自然排便法による管理もできるようにしてください。
- 4 避難所生活をされることになった場合、ストーマを保有している事を医療者に伝えてください。
*ストーマ専門医療者が訪問できる場合はわかりやすいマークをつけて活動する予定です。
専門のスタッフと連携が取れる避難所にはわかりやすいフラッグを掲げる予定です。
- 5 自分のストーマの情報を正しく伝えられるように、右ページに記入して携帯するようにしてください。



備えあれば安心!
自身でチェックしましょう!

ストーマのタイプ

- 便・回腸（おなかの右側）
- 結腸（おなかの左側）
- 尿
- ストーマのサイズ
- その他

非常時の持ち出し用品

- ストーマ装具 枚
- メーカー:
- 品名:
- 品番:
- 面板の孔の直径:
- ※自由開孔（フリーカット）の面板にはあらかじめ孔を開けて保管しておきましょう。
- ティッシュ ● 水のいない洗浄剤
- ゴミ袋 ● はさみ ● ばんそうこう

問合せ先（手術を受けた病院の連絡先）

病院名

電話番号

担当者（決まっていれば）

販売店名

電話番号

住所

日本ストーマ・排泄リハビリテーション学会事務局

〒464-8681 名古屋市千種区鹿子殿 1-1
愛知県がんセンター中央病院 消化器外科内
電話 052-764-2939(直通)
ホームページ <http://www.jsscr.jp/>

日本ストーマ・排泄リハビリテーション学会
災害対策リーフレット

ストーマ保有者の皆さんへ
災害時情報と日頃の心得



日本ストーマ・排泄リハビリテーション学会

その時に!!

大災害が起きると生活に必要なインフラ設備が寸断され、日常生活に大きな支障をきたします。

特にストーマ保有者の方々は、被災直後から排泄管理の問題に直面します。

ストーマ装具の供給とストーマのケアは、ストーマ保有者にとってのライフラインです。

JSSCR(日本ストーマ・排泄リハビリテーション学会)は被災されたストーマ保有者の皆さんを支援します。

JSSCRでは日本を13ブロックに分けて支援ケアを行います。また、地域ごとに様々な状況に置かれていますので、今後、各地域に適した対応を検討していきます。

北海道ブロック	北海道
東北ブロック	青森、岩手、秋田、宮城、山形、福島
北関東ブロック	栃木、群馬、埼玉
東関東ブロック	茨城、千葉
東京ブロック	東京
神奈川ブロック	神奈川
甲信ブロック	山梨、長野
北陸ブロック	新潟、富山、石川、福井
東海ブロック	静岡、愛知、岐阜、三重
関西ブロック	大阪、兵庫、京都、奈良、滋賀、和歌山
中国ブロック	広島、岡山、島根、山口、鳥取
四国ブロック	愛媛、香川、徳島、高知
九州・沖縄ブロック	福岡、長崎、佐賀、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄

● JSSCR の支援

ストーマ装具の供給支援

- JSSCRはストーマ用品セーフティネット連絡会に、ストーマ支援物資を要請します。
- 被災されたストーマ保有者には、ストーマ用品セーフティネット連絡会から『緊急時のストーマ用品供給』として災害発生から約1ヶ月分のストーマ装具が無料提供されます。支援物資がストーマ保有者へスムーズに届くようお手伝いします。
- JSSCRは都道府県などの行政に、ストーマ装具の平時の備蓄を働きかけていきます。

ネットワークケア支援

- 災害発生時には、被災されたストーマ保有者が全国のストーマ外来で受診できるように支援します。
- * 遠方に避難をされた場合でも、お近くの病院でも受診できるようにネットワークを拡げています。
- 避難所に避難された方の支援をおこないます。

広報支援

- JSSCRは地方自治体の障害福祉課、マスコミなどに働きかけてTVのテロップ放送、ラジオ放送などに協力を要請しますのでテレビやラジオの情報に注意してください。

学会の対応

- JSSCRでは災害対策委員会を常設し、その時に備えています。
- 災害発生時には、「日本ストーマ連絡協議会」の緊急会議を開き連携をはかります。
- * 「日本ストーマ連絡協議会」はJSSCR、日本オストミー協会(JOA)、ストーマ用品セーフティネット連絡会の3団体による会合(年3回)をもち、情報交換を行っています。また、他学会(WOC管理学会など)と連携しています。

● ストーマ保有者の皆さんへ



その時に備えて!!

各自が最低1ヶ月分のストーマ装具を備蓄することが大切です。

使用装具はいつでも持ち出せるように準備しておきましょう。

でも...♥ 命を守ることが最重要です。ストーマ装具が持ち出せない場合は避難することを優先してください。